

# 伊集院保健所感染症情報

2024年第22週（令和6年5月27日～令和6年6月2日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

## ● 定点把握感染症 管内警報発令：手足口病

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第19週	第20週	第21週	第22週	先週からの増減	第21週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	0.00	0.20	0.20	0.00	↘	0.49	↘
COVID-19	-	-	-	2.20	2.40	4.00	5.60	↗	5.34	↗
咽頭結膜熱	3	1	-	2.67	2.00	1.67	0.67	↘	1.75	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	2.00	7.00	3.33	6.00	↗	4.59	↗
感染性胃腸炎	20	12	-	1.33	1.00	4.00	2.00	↘	5.82	↘
水痘	2	1	1	0.33	0.33	0.00	0.00	→	0.06	↘
手足口病	5	2	-	1.00	5.33	5.33	5.00	↘	7.06	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.02	↘
突発性発しん	-	-	-	0.33	0.00	0.67	0.00	↘	0.43	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.33	0.67	0.33	↘	0.37	↘
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	→
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	0.67	0.33	1.67	↗	1.55	↘

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

※基幹定点からの届出状況，インフルエンザ入院サーベイランス，COVID-19入院サーベイランス，全数報告（カッコ内は本年の累積数）については，報告があった時に記載します。

## ● TOPIC 腸管出血性大腸菌感染症に気をつけましょう！

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素という毒素をだす大腸菌による感染症です。

無症状や軽症で終わる場合もありますが，主に水様の下痢，激しい腹痛，血便，嘔吐や38℃台の発熱等の症状が現れます。中には溶血性尿毒症症候群(HUS)をひきおこし，小児や高齢者では致命的となるケースもあります。

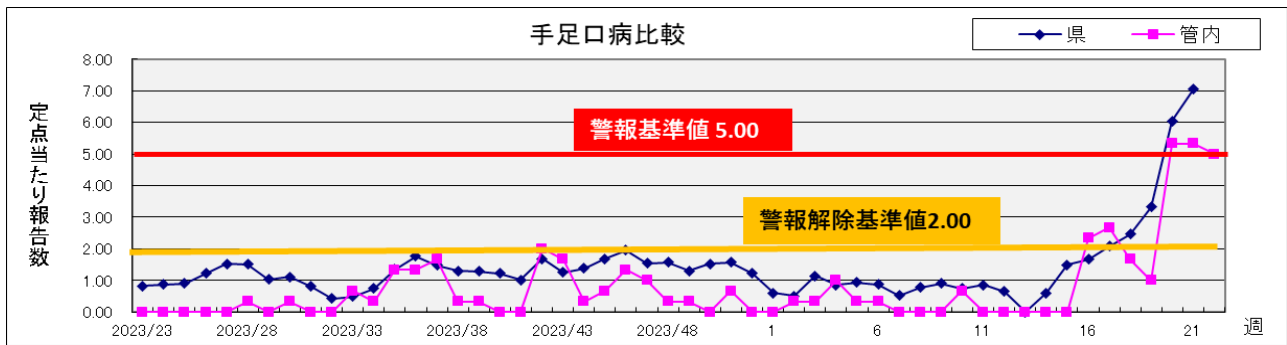
感染から発病までの潜伏期間はおよそ3～5日です。

### ◎腸管出血性大腸菌感染症の予防方法

- 食品の保存や調理については，食材はよく洗う。調理にあっては十分な加熱（75℃，1分）をする。食肉を生で食べない。まな板，包丁，食器類は熱湯で消毒する。調理した食品は早めに食べる。
- 井戸水は必ず煮沸してから飲む。
- 基本的な手洗いはもちろん，食事を取る前は，手洗いを入念に行う。
- 保育施設等では，簡易プールの衛生管理に注意し，乳幼児が口に運ぶおもちゃなどは，きれいに拭き取り，必要に応じて消毒する。

## ● 注意すべき感染症

### ● 手足口病（管内警報発令中！）



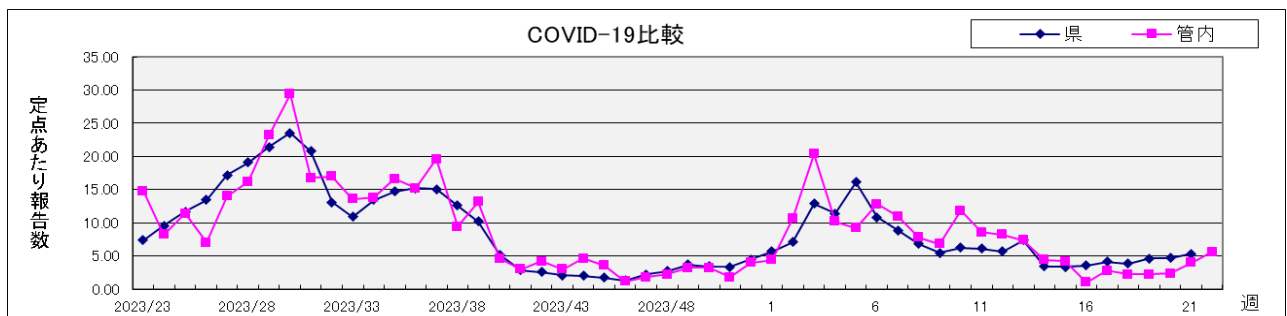
今週の伊集院保健所管内における手足口病の報告数は、前週の16人（定ポイントあたり5.33）から3人少ない15人（5.00）でした。年齢別では、3歳（7人）、2歳（4人）、1歳（3人）、20～29歳（1人）の順に多い報告でした。

感染すると、3～5日後に、口の中、手のひら、足底や足背などに水疱性発疹が出ます。発熱は約3分の1にみられますが、あまり高くないことがほとんどであり、高熱が続くことは通常はありません。ほとんどの発病者は、数日間のうちに治る病気です。

飛沫感染、接触感染、糞口感染（便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染すること）が知られています。特に、乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは集団感染が起こりやすいため、注意しましょう。

一般的な感染対策として、接触感染を予防するために手洗いをしっかりとすること、排泄物を適切に処理することです。

### ● COVID-19（新型コロナウイルス感染症）



今週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、前週の20人（定ポイントあたり4.00）から8人多い28人（5.60）でした。年齢別では60～69歳（4人）、10～14歳・15～19歳・20～29歳・40～49歳・70～79歳（各3人）、50～59歳・80歳～（各2人）、～11ヶ月・1歳・2歳・6歳・30～39歳（各1人）の順に多い報告でした。

★**新型コロナ療養の目安**：発症日（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日）から5日を経過し、かつ症状が軽快して24時間経過するまで（学校保健安全法も同様）。また、発症日から10日間はマスクを着用し、周りに感染させないようにしましょう。

感染予防対策は、咳エチケット、手洗い、室内の喚起をする、集団生活の施設では、共用部分の消毒を徹底することです。

### ○学校における感染症による出席停止の状況5/27～6/2（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週の出席停止は、インフルエンザB型が1人、溶連菌感染症が3人、COVID-19が9人報告されています。

自治体名	疾患名	インフルエンザB型	溶連菌感染症	新型コロナ感染症
日置市		1	1	7
いちき串木野市		0	2	2
三島村		0	0	0
十島村		0	0	0
計		1	3	9